

(一社)中部品質管理協会主催
オンライン無料講演会 ②
“Data Robot社コラボ企画”

2020. 7. 30(木)

14:00~15:00 講演会

ここまできた！
機械学習の自動化によるAIの民主化

オンライン無料講演会開催主旨

3月からコロナ感染拡大で、当協会も皆様の安全上から、主催の集合研修を中止・延期させていただきましたが、皆様にはご不自由おかけしました。

この3月から5月末の緊急自粛宣言解除までに体験した在宅勤務、オンライン報告会や会議等々では、しかしながら、コロナ禍、そしてその先のデジタル化での情報共有や関係性の発展を考え、進める好機でもありました。

まだコロナリスクが続く今年、集合研修や大会開催でも収容人数制限等、様々な制約が付きながらの開催がしばらく続きます。

この状況下、少しでも皆様のお役にたてればと、様々なゲストをお呼びしながら「オンライン」での無料講演会をいくつか開催してゆこうと思います。

今回はその第2弾。

旧知のDataRobot社から、このコロナ下でさらにバージョンアップした同社のAI機能をご紹介いただきながら、その技術の製造業適応事例もご紹介いただく、大変実践的なセミナーとなります。また、このセミナー後には、9月から3ヶ月にわたり、参加企業の事例で同社のソフトを特別に使用させていただく実践会を計画しております。これは別途ご案内しますが、まずは最新のAI技術を把握しに、ぜひ、ご参加聴講ください。よろしく申し上げます。

13:45 オンライン開場

14:00 開催挨拶

14:05
DataRobot社による
セミナー
(最新事例有り)

15:00 終了

【配信形態について】

本講演会はインターネットを利用したオンラインの講演会です。

※WebexのTV会議システムを使ってLIVE配信予定です。カメラ機能のある方はできるだけONの状態での聴講をお願い致します。

< 申込先 >

以下を記載の上、担当 神谷のE-mail: kamiya@cjqca.com にメールをお願いします

①表題「7/30 オンライン講演会②申し込み」

メール本文に

②ご所属(会社名・部署名・役職) ③お名前 ④ご自身のE-mailアドレス

* 開催1週間前から、当日の接続URLをメールにてご連絡します。

* 企画や内容について問い合わせ: 企画部 細見 E-mail: jun.hosomi@cjqca.com

主催: 一般社団法人中部品質管理協会

ここまでできた 機械学習の自動化によるAIの民主化

参加者特典
無料AIワークシ
ョップ参加

機械学習を利用したの高機能AIアプリ作成と業務改善の最前線

概要

AIを民主化するために、**機械学習の自動化プラットフォーム**を提供してきたDataRobot。昨年、協会内で約30名の方に実際にPCを使い、機械学習を体験する場を提供させていただきました。

この7月に製造業でもご要望の多かった**画像を使ったモデル作成機能**を新たに追加。また、セルフラーニングのためのコミュニティの開設、そして**無料体験**を含むリーズナブルな価格の**スターターパッケージ**をリリースしました。

本セミナーでは、AI事例紹介、DataRobotの機能紹介から、そして具体的にAI活用をスタートするステップをご紹介します。セミナー後には、皆様のAIサクセスへの道筋が明らかになるでしょう。

対象者

- AI・機械学習を実際に学んでみたい方
- 外注していたAI作成を内製化したい方
- 機械学習モデルを作成しているが、現場のニーズに作成スピードが追いつかない方
- これまで予算の都合でAI活用を控えてきた方

開催概要

- 提供方法 Webexによるオンラインセミナー
- 日時 **7月30日(木) 14:00-15:00**
- 必要設備 インターネットにつながるPC、Webexアプリダウンロード(無料)

アジェンダ(予定)

1. AI/機械学習基礎と製造業での事例紹介(15分)

- AI/機械学習の基礎と近年のトレンドを説明
- 製造業での事例を弊社の経験の中から紹介

1. DataRobotデモンストレーション(25分)

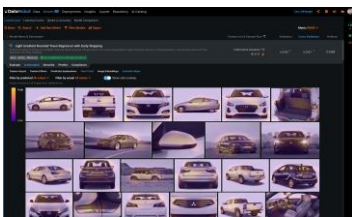
- 機械学習モデル生成からAIアプリ開発まで
 - 機械学習を用いた画像分析
 - AIがデータから学んだことを理解する
 - AI最適化アプリケーションを動かす

1. AIワークショップのご案内(5分)

- AIワークショップ概要
- セルフラーニングのためのスターターパッケージの紹介



豊富な経験の中から厳選されたAI/機械学習事例を紹介



画像活用と業務改善を実現するAIアプリ



多彩な可視化機能により、AIが何をデータから学んだかを理解

